

<コロナ対応：審判業務のやり方 社会人リーグバージョン>

<始める前の注意>

- 主審・得点表示員・線審2名でゲームを進めます。
- ※ 審判台は使用しません。
主審・得点表示員はマスク着用で、適時水分補給をし、熱中症対策をお願いします。
選手との距離も2m空けるようお願いいたします。
声をできるだけ出さないで、マッチを進行してください。
- ◎ 手指消毒液は本部に用意してあります。
バインダー筆記用具は各自ご用意ください。
ストップウォッチは毎回消毒して渡します。

<以下のやり方及び注意事項を守って、審判業務をお願いします。>

- 1 コールされましたら、上位チームの代表者（代理可）が本部へ審判セットを取りに来て、試合を始めてください、その際手指消毒をお願いします。
手指消毒後に、顔や体を触らないように注意する。
- 2 選手に、スコアシートを見せて、選手名・所属の確認をする。握手もしません。
ポストの1. 15mの位置も確認する。
- 3 コールは、必要最小限とし、ジェスチャー等を工夫する。
「ラブオールプレイ」「フォルト」「レット」「ゲーム」「イレブンポイントインターバル」等のみで行う。
ポイントはコールせず、得点表示を必ず確認する。
- 4 得点表示員は、できるだけ、得点表示器の触る範囲を少なくして、得点をめくる。
- 5 モップ（2コートに1本程度用意あり）の使用は、主審または得点表示員が行う。
- 6 主審が勝者サインをして、勝者にスコアシートを見せて確認する。
- 7 マッチ終了後
 - ① モップを使用した場合は主審が、得点表示器は得点表示員が、それぞれ接触した範囲に、消毒液（2コートに1本程度用意あり）をスプレーし、ペーパータオル（消毒薬は各チームで用意）で拭く。使用済みペーパータオルは本部へ持参して備付のゴミ袋に入れてください。
 - ② 対戦終了後は、ストップウォッチ・スコアシートを持って、本部に来て下さい。
確認後終了となります。

<補足>

- ※ 線審は対角2線審とし、無言で10秒程度ジャッジを出し、主審とアイコンタクトをとってください。
- ※ 消毒のやり方は、会場によって対応を工夫してください。